

ささゆり

発行

第15号

令和元年7月1日

公益財団法人 恵那市文化振興会

〒509-7205

恵那市長島町中野414番地1

TEL26-3524 FAX25-5151

令和元年度

恵那文化劇場

恵那文化センター、明智かえでホールで、多彩な事業を計画しますので是非ご来場ください。



クラシック鑑賞会 ～20名編成の 弦楽オーケストラ～

「千と千尋の神隠し」「ハウルの動く城」「崖の上のポニョ」などの音楽を担当した、「新日本フィルハーモニー交響楽団」（小澤征爾設立）のヴィオラ奏者 吉鶴洋一氏が中心となり、今回特別に編成された弦楽オーケストラ。

10月9日(水) 開場18:00
開演18:30

恵那文化センター 大ホール

新日本フィルハーモニー交響楽団
ヴィオラ奏者 吉鶴洋一



※写真はイメージです。



ファミリーコンサート ケロポンズ

親子で楽しむ、笑いあり、遊びあり、
体操あり、ミュージックパネルあり、
なんでもあ～りのステージ。

2008年よりNHK「おかあさんといっしょ」に楽曲提供

11月9日(土)
明智かえでホール



令和元年恵那寄席 月亭八方一門&ザ・ぼんち

昨年芸能生活50周年を迎えた「月亭八方」とタレントから転身した「月亭方正」の楽しい落語と、漫オブームで人気を博した「ザ・ぼんち」の漫才をお楽しみください。

12月8日(日) 開場11:00 開演11:30

恵那文化センター 大ホール



※上記は計画であり出演者の都合により変更する場合がありますのでご了承ください。公演詳細は決定次第、順次お知らせしてまいります。

部会の活動

昨年度も各部会の事業は、市民の方々に始め会員が一体となり盛大に開催されました。恵那市文化祭の運営のほか、各部独自で次のような活動を行っています。

芸能部▷みのりのみのり祭に郷土芸能「道行」参加、万年青苑や恵光園等施設訪問による芸能の披露。**教養部**▷茶花道早春フェスタの開催。**文芸部**▷合同誌「樺」の発刊。**美術工芸部**▷会員作品展、祝賀成人式色紙展の開催。**生活文化部**▷サークル単位の作品展示や発表と交流活動。**伝統文化部**▷地域ごとの伝承活動や公演活動と伝統芸能大会の運営と出演。**郷土史研究部**▷郷土の偉人や地域の歴史、町並み等研究など。

ここではその活動の一部を紹介します。各部本年度も文化振興に努めてまいります。

美術工芸部

美術工芸部長 小板 幸光

現在、美術工芸部には恵那市の書道、絵画、写真、工芸25のサークル、団体が活動しています。

それぞれの会で親睦と技を磨いていますが、単体ではできない恵那の芸術の向上と地域社会に貢献するために何ができるのか、作品の展示を通して皆で考え努力をしています。

毎年、恵那文化センターで会員作品展と祝賀成人式紙展を開催していますが、合併後十年以上が経過し、恵南地域とより緊密な関係を築くために、会員作品展を恵南地域で移動展として開催することを考えています。

まだ構想だけですが、実現に向けご協力をお願いします。

○第三十五回 祝賀成人式色紙展

期日 平成三十一年一月十一日(金)～十三日(日)

会場 恵那文化センター展示室、ロビー

次の世代を担う新成人の門出を祝し、幸多からん事と周りの人たちにも喜んで頂けるよう色紙を中心に、絵画、書、写真を展示しました。

●第二十四回 美術工芸部 会員作品展

期日 令和元年七月五日(金)～七日(日)

会場 恵那文化センター

今年も参加各サークルが一年間の成果を発表します。洋画、日本画、水墨画、書道、写真、竹工芸などそれぞれの力作をぜひご鑑賞くださるようお願いいたします。

一人でも多くの市民の皆様に来ていただき、交流の輪を拡げていきたいと思えます。会員一同お待ちしております。



芸能部

芸能部長 奥山 完治

恵那市文化振興会には7部会があり、それぞれが色々な活動を行っています。芸能部は会員数が500名と大変大きな団体です。

七月から八月には、各地区、各施設などで夏祭り、盆踊りなどが開催されるため、その参加に向けて練習をします。

そして九月には秋祭りに参加するための練習をします。

また十月には、恵那市文化祭が開催されますので、九月にはそのためのリハーサルもあり、また、各々のサークルの練習もあります。

また、年間を通じて64団体あるサークルが単独で発表会などを行っています。ですので、多忙な日々を送っています。

内容は、箏・三味線・尺八・民謡・詩吟・歌謡・合唱・音楽・器楽・ダンスなどで、趣味として、健康のため、また仲間づくりを楽しんだり目的は様々ですが、みんな大変頑張っています。

芸能部に参加するには年間300円の会費が必要ですが、入会はいつでもできます。受付は文化センターで行っています。

皆様方のご入会をお待ちしています。



ステージ発表



合唱フェスティバル

伝統文化部

伝統文化部長
堀 新三

教養部

教養部長
林 正人

文芸部

文芸部長
赤尾 袈夫

「魅力再発見」

恵那に伝わる伝統芸能」

二月十七日(日)に恵那文化センターで第二十九回恵那市伝統芸能大会を開催しました。

文楽、お囃子、万歳をはじめ地歌舞伎、大会では欠かすことができない「お目見得だんまり」など十演目を披露することができました。市内各団体代表九名、各保存会の皆様の熱演により、恵那市に伝わる伝統芸能のすばらしさを感じていただけたものと思っています。

また、今回はアトラクションで和太鼓演奏者の加藤拓三さんに出演していただき、今回の大会テーマ「魅力再発見」恵那に伝わる伝統芸能」を発信できたと思います。

今後も、伝統文化部が、地域の伝統芸能の保存伝承活動の取りまとめ役となり、活動の中心を担えるよう更なる精進を重ねてまいりますので、皆様のご協力をお願いします。



伝統芸能大会 毛呂窪民芸保存会



伝統芸能大会 山岡歌舞伎

○恵那市文化祭華道展

平成三十年十一月十日(土)・十一日(日)

来場者数四百名

○恵那市文化祭市民茶会

平成三十年十一月十一日(日)

来場者数二百二十名

○第十七回市諸流茶花道早春フエスタ

○第二十九回伝統芸能大会呈茶・華道展協力

平成三十一年二月十六(土)・十七日(日)

【日本の伝統文化である茶道・華道を学ぶ教養部一同が、流派を越えて実施】

参加団体

華道Ⅱ千秋流、小原流、池坊、龍生派、遠

州真流、松月堂古流の六流派

茶道Ⅱ恵那市茶道連盟(表千家、裏千家)

(会場は全て恵那文化センター)

今年度もこの四事業を軸に、更に充実した内容で展開していく所存です。是非ご高覧の上、ご指導をお願いします。



華道展



市民茶会

「歩く健康・ひねる健康」

恵那水曜会という歩き好きの仲間がある。恐らく昭和の終わりから続いていて、毎週水曜日に文化センターに午前9時に集合・出発して街中を歩いている。

雨の日も風の日も、暑い日も寒い日も各自の判断で自由参加して健康づくり、仲間づくりを励んでいる。

センターを起点に午前中を歩くとなると、東は岡瀬沢・甚平坂、西は中山道・楨が根追分、南は東野・阿木川ダム、北は丸池・恵那峡辺りまでが歩行域になっている。

年間五十余回の内、第二水曜日は明知鉄道に乗って恵南地域を訪ねるよう発展している。誰でも自由に参加出来て、俳句や短歌に精通した仲間も多い。



俳句大会



短歌大会

第六十一回 惠那市短歌大会入賞作品 後藤すみ子 選

《一般の部》

天 チャップリンの無声映画を観る様な聴こえぬ父の静かなテレビ

惠那市 可知 玲子

地 満月に懐中電灯向けてみる光はどこで溶けあふのだらう

惠那市 西尾亜希子

人 広報の《命の危険》告ぐる日の暑きに牛蒡は葉っぱを振る

惠那市 田中千代美

入 選

らちもなき二人の夕べ池澄みて水底をゆく白き月見る

惠那市 砂場 房

来し方はアイロン掛けたる如くにてなべて懐かし夕風匂う

岐阜市 大栗紀美子

五十年あまさらさの音を出し窪むまな板ゆるやかな音を

惠那市 横井富美子

滑りよき巾着の紐は終戦時父の貰いし落下傘のもの

惠那市 樋田美和子

イチジクを一つまた一つ採り入るる腰の竹籠の増しゆく重み

惠那市 山本 修身

手を添へてフォークダンスに誘へば老いびとの起つ車椅子より

惠那市 石田永美子

陰口と噂話が流れゆく人影よりも黒く軽々

海部郡 寺西征津子

ふるさとの坂折棚田に動く影亡き父母の汗思いおり

惠那市 岡田 照代

《学生の部》

入 選

夏休みまだ終わらない夏の日に打ち上げ花火パッと光った

惠那北中学校 樋田あらし

通り雨かわいた大地をうるおして空のむこうへ歩きはじめ

惠那北中学校 各務 功将

しぜんにはいつも日かげがでているとてもすずしいなつにピタリ

長島小学校 吉田 ゆい

きもだめしこわくないと思つたらなぜかひんやり心のおくが

大井小学校 陶川 美穂

暑い夏一日が終わり自転車で急な坂を下るのが好き

惠那東中学校 安藤 紀菜

「おかえり」と言つてゐるような犬の目を見ている僕は「ただいま」と言う

惠那東中学校 石原 慶次

なつやすみみんなであそぶーるのひばたあしおよぎたのしいじかん

串原小学校 三宅ジェームス

思い出は「あはは」と笑つて残っている心の中で思い出す

明智中学校 バノコンナサリ

他界したひばあちゃんはもういないはなしたかったとかうかいする

明智中学校 松原 拓夢

学校のまじから見える山の色テストの時に心やすらぐ

上矢作中学校 吉村 匡由

第六十一回 惠那市俳句大会入賞作品 武知徹 選

大会 賞

ざぶざぶと大暑の顔を洗ひけり

中津川市付知町 伊藤 貞子

特 選

踏まれたり蹴飛ばされたり夏布団

惠那市明智町 中島 敏子

手を叩くところで揃ふ踊りの輪

惠那市大井町 石田 興

薫風やバググに句帳朱印帳

惠那市長島町 西尾 早苗

大正村カンカン帽の案内人

多治見市幸町 倉内ゆり子

徒ならぬもの踏み付けし跣足かな

惠那市武並町 島崎 久代

秀 逸

郭公や皆立ち止まる登城口

尾張旭市 豊田紀久子

下闇や柚道いまは獣道

惠那市笠置町 和田 春子

蟻地獄女城主の眠る塚

春日井市 東久保美智子

七夕竹平和を願ふ幼な文字

尾張旭市 豊田紀久子

滝壺の碧の深まる日暮かな

惠那市武並町 竹内芙美子

沈丁の香の馥郁と百寿祝ぐ

惠那市笠置町 和田 春子

豊作の玉葱吊れば竿撓ふ

惠那市笠置町 古田みさを

飯粒をねりて今年の御札張る

惠那市笠置町 樋田 百子

夕日浴び空の彼方へ柳絮飛ぶ

惠那市三郷町 市川 彰

吊橋の下は奈落ぞ青葉寒

惠那市長島町 石田 和子

平成30年度 恵那文化劇場

恵那文化劇場は恵那文化センターで5事業、明智かえでホールで1事業を開催いたしました。
多くの皆さまにご来場いただきありがとうございました。

開催日	公演名	公演回数	開催場所
7/4(水)	夏の雲は忘れない	1回	恵那文化センター
9/9(日)	音楽の絵本 プレミアム	1回	恵那文化センター
11/11(日)	中国大黄河雑技団 中国獅子舞&中国雑技	1回	明智かえでホール
11/25(日)	三浦祐太郎 アコースティックワンマンライブ in 恵那	1回	恵那文化センター
11/29(木)~30(金)	小学生芸術鑑賞会「シンドバットの冒険」	4回	恵那文化センター
H31/1/25(金)	三遊亭小遊三・林家正蔵 二人会	1回	恵那文化センター



夏の雲は忘れない



音楽の絵本 プレミアム



中国大黄河雑技団 中国獅子舞&中国雑技



三浦祐太郎 アコースティックワンマンライブ in 恵那



三遊亭小遊三・林家正蔵 二人会

令和元年度

第62回恵那市文化祭開催予定

大会名	開催予定日	開催場所
☆山野草展	10/5(土)~6(日)	市民会館
☆俳句大会(公募)	10/5(土)	恵那文化センター集会室
☆囲碁大会	10/6(日)	恵那文化センター集会室
☆短歌大会(公募)	10/8(火)	恵那文化センター集会室
☆将棋大会	10/14(月・祝)	恵那文化センター和室
☆芸能部ステージ発表	10/27(日)	恵那文化センター大ホール
☆美術展(公募)	10/29(火)~11/3(日・祝)	恵那文化センター展示室ほか
☆華道展	11/9(土)~10(日)	恵那文化センター展示室ほか
☆市民茶会	11/10(日)	恵那文化センター展示室ほか
☆高齢者作品展	11/15(金)~17(日)	市民会館
☆合唱フェスティバル	12/1(日)	恵那文化センター大ホール

令和元年度の開催予定です。変更する場合がございます予めご了承ください。

補助金を使って活動しませんか！

市民主体の舞台発表を支援します。

(恵那市民協働型文化芸術ふれあい事業)

公益財団法人 恵那市文化振興会では、平成23年度より恵那市民協働型ふれあい事業を新しく実施しています。

当事業は、複数の市民で構成する団体が、自ら手づくりによる文化芸術等の成果発表を通して、文化振興に寄与する活動に対し、市民等活動団体と文化振興会が一体となり協働により事業を実施するものです。

市民三学運動の精神による豊かな心の育成と学び続ける風土を育み、地域固有の優れた文化芸術に接する機会を創出し、市民の文化意識の高揚と協働意識の醸成を図ること。合わせて恵那文化会館及び明智かえでホールの利用促進を狙いとしています。

当事業は希望団体から認定申請を受け、審査により実施が決定され、ステージ発表までの取組みに対し、規定の範囲内で経費の一部を助成します。

●募集事業

地域社会の文化芸術の向上に寄与し、文化振興会(公共的団体)と市民等活動団体が対等のパートナーとして協力し合って文化振興に寄与する事業で、先進性、独創性、発展性、または波及性をもったもの。

●募集団体等

応募団体は組織の構成員がおおむね15名以上で、原則20歳以上の者で構成され、その過半数以上が市内に居住し、在勤し、または在学している者で構成する団体であること。

また、次の各号のいずれにも該当するものであること。

- (1) 主たる活動の場及び組織母体が市内にあること。
- (2) 公益財団法人恵那市文化振興会の会員であること(要加入)。
- (3) 政治、宗教又は営利を目的とした団体でないこと。
- (4) 対象年度において、恵那市及び恵那市の公的団体から同一目的の補助金等を受けていないこと。
- (5) 事業認定を受けようとする事業の内容が、青少年育成上問題があるもの、または公序良俗に反するものでないこと。
- (6) 事業認定を受けようとする事業の内容が、特定の政治及び宗教又は営利を目的としたものでないこと。

●募集要件

応募の要件は、次のとおりとする。

邦楽、能楽、日本舞踊、歌劇、新劇、創作劇など様々なジャンルに係る市民参加型、体験型及び鑑賞型の文化芸術に関する成果発表を目的に、協働の精神を育成できる機運があり、市民が主体的に参画する活動組織であって、且つ適正な補助金の取り扱いが可能な団体であること。

実施期間は、令和2年3月31日までの単年度事業とする。

●使用会場及び集客

当該事業のために使用する会場は、恵那文化会館又は明智かえでホールとする。一般入場者の確保は、最大施設収容人員の70%以上を目標とし周知を行うものとする。

●補助金の額

令和元年度において補助金の額は、予算の範囲内で補助対象事業費の3分の1以内の額とし、一事業につき100万円を限度とする。

恵那市伝統保存文化育成事業 補助金を受付けます

公益財団法人恵那市文化振興会では、歌舞伎、文楽、獅子舞、雅楽、和太鼓など市内の貴重な伝統保存文化を保存伝承する活動や、伝統保存文化に関わる各団体を取りまとめ運営する活動に対して活動の支援と必要な経費の一部を補助する事業を実施しております。

令和元年度において次の補助対象となる活動を行う団体等を募集しますので申請を希望される場合は補助要領により申請書を提出してください。

●補助対象となる活動

- (1) 地域の伝統保存文化を伝承保存する活動。
- (2) 地域の伝統保存文化を市内の行事等において実演又は披露する活動。
- (3) その他、地域の伝統保存文化に寄与する活動。

●補助対象となる団体等

- (1) 恵那市文化振興会の会員になること。
- (2) 活動の場所及び組織母体が市内にあり、恵那市文化振興会が主催する事業に参加できる団体であること。
- (3) 対象年度において、恵那市及び恵那市の公的団体から同一目的の補助金等を受けていないこと。
- (4) 補助認定を受けようとする活動の内容が、青少年育成上問題があるもの、又は公序良俗に反するものでないこと。
- (5) 補助認定を受けようとする活動の内容が、特定の政治及び宗教又は営利を目的としたものでないこと。

●補助金の額

令和元年度において補助金の額は、予算の範囲内で原則一事業につき50万円を限度として、額は選考委員会にて決定します。

●補助対象事業の決定

補助対象事業の決定申請を受付けた活動や団体等については、選考委員会において審査を行い、補助対象事業を決定します。

- | | |
|-----------|---|
| ●申請書類 | 申請書類は当振興会にあります。 |
| ●その他 | 補助対象経費及び補助対象外経費の区分や申請方法、審査等詳細について規定がありますので、お気軽にご相談、お問合せ下さい。 |
| ●本年度の申請期限 | 令和元年7月31日(水)必着 |
| ●提出先 | (公財)恵那市文化振興会 |
| ●問い合わせ先 | (公財)恵那市文化振興会 TEL: 0573-26-3524 担当 安藤 |